



www.willshop.com



2002年10月21日
トヨタ自動車株式会社

異業種合同プロジェクト『W i L L』の新型車 第3弾

『W i L L サイファ (CYPHA)』を発売

トヨタ自動車(株)は、異業種合同プロジェクト『W i L L』のクルマシリーズ第3弾として新型車『W i L L サイファ (CYPHA)』*1を開発し、10月21日より全国のトヨタカーロー店ならびにトヨタビスタ店を通じて発売した。

W i L L サイファは、本年8月に発表したトヨタの情報ネットワークサービス「G-BOOK」の車載端末を初めて標準装備したクルマである。未来的で愛着を感じさせる内外装デザインと先進の情報ネットワークサービスにより、21世紀の新しいモビリティライフの楽しみ方を提案している。

また、G-BOOKの普及に向け、車両価格はG-BOOK車載端末付で126万円(2WD車)に抑えるとともに、G-BOOKの利用料金も月550円(年払い6,600円の場合)からとしている。さらに、車の新たな買い方の提案として、携帯電話と同様の感覚でユーザーが月々の使用(走行距離)に応じてリース料金を支払う、新しいコンセプトの走行距離課金型リース、「P-way」、ユーザーがインターネットやEメールを利用して、地域の販売店と直接、試乗予約や見積もり依頼、様々な質問のやりとりができる新しい商談の仕組み「ネットカウンセリング」を設定している。

【主な特長】

1. 新情報ネットワークサービス「G-BOOK」
 - ・新開発の情報ネットワークサービス「G-BOOK」車載端末を標準装備。飲食店や映画、イベント情報をはじめとした最新のエリア情報などを気軽に入手可能にするとともにEメールの送受信も可能
2. 新たな外形デザイン
 - ・新世紀の情報ネットワーク社会とクルマとの融合をイメージさせる「サイバーカプセル」をテーマとし、斬新かつ都会的で親しみのわくスタイリングを追求
3. 優れた基本性能の確保
 - ・2WD車には、1.3ℓエンジン2NZ-FE、4WD車には1.5ℓエンジン1NZ-FEを搭載し、「平成12年基準排出ガス75%低減レベル(超低排出ガス)」を全車で達成。さらに、2WD車は「平成22年燃費基準」も先行してクリアし、グリーン税制対象車としている
 - ・コンパクトな外形サイズでありながら十分な室内空間と荷室を確保
 - ・全方位コンパティビリティの概念を追求し、衝突安全ボディGOA*2をさらに進化

*1 サイファ(CYPHA): 英語のCyber(サイバー)とPhaeton(馬車)からの造語
最新のネットワークサービスを駆使した次世代のクルマの意

*2 GOA: Global Outstanding Assessment
(クラス世界トップレベルを追求している安全性評価)



W i L L サイファ [UA-NCP70-JHPNK]

【車両概要】

1. 「G－BOOK」車載端末の標準装備

情報ネットワークサービスG－BOOK端末を標準装備し、クルマに新たな基本性能を付与。

(1)通信モジュール

- ・専用通信モジュールを内蔵し、ワンタッチでネットワークに接続。従来の通信ナビやカー情報サービスとは異なり、携帯電話の接続は不要。利用料は月550円（年払い6,600円の場合）からの定額制で追加の通信費を負担することなく、最大144kbpsの高速通信による情報提供を利用できる（有料のオプションコンテンツは別料金）

(2)SDメモリーカード

- ・大容量256MBのSDメモリーカードに全国地図（50mスケール）や車載端末の基本ソフトを装備。コンビニエンスストアなどに展開されているマルチメディア端末「E－TOWER」などから、最新地図への書き換えや市街図の追加、音楽・ゲームのダウンロードが可能。

(3)ユーザー カスタマイズド サーバー（UCS）

- ・G－BOOKの情報プラットフォームであるG－BOOKセンターに利用契約者が自由にカスタマイズできるサーバーを設定。各ユーザーの嗜好にあわせた画面やメニューの変更が可能

(4)G－BOOKサービスメニュー

①ライブナビゲーション

- ・ナビの地図情報と連動し、タウン情報や旅行情報、趣味、娯楽情報などのサービスを提供。ユーザーは、最新のスポット情報を入手、ナビ画面上に目的地として設定することが可能

②インフォメーション

- ・表示したニュースや天気予報などの情報を音声で読み上げることが可能

③エンターテインメント

- ・カラオケやBGMを車載端末にダウンロードして再生するほか、E－TOWERからSDメモリーカードに保存した音楽やゲームなどを車内で再生して楽しめる

④コミュニケーション

- ・Eメールの受信のみならず、使いやすい6.5インチタッチパネルで、車内でのメール作成、送信が可能。また、受信メールの音声読み上げ機能など、運転中の安全にも配慮。さらに、伝言板、掲示板などのサービスも提供

⑤セーフティ&セキュリティ

- ・万一のトラブル時に、ユーザーの操作によりG－BOOK端末からG－BOOKセンターに送られる位置情報を使い救助車両手配が24時間可能なほか、携帯電話などで自車の位置を確認できるサービスを提供

2. 未来感あるデザイン

ネットワーク社会との融合をイメージさせる「サイバーカプセル」をテーマに、大胆な立体構成とコントラストにより、近未来のシティ・コンピューターを感じさせるデザインを追求

(1)外形デザイン

- ・丸いキャビンと力強いフェンダーのダイナミックな対比により、存在感が際立つスタイルを表現
- ・4つのランプを縦1列に並べた4連ヘッドランプで、先進的かつ個性的なフロントビューを演出
- ・前後シンメトリーとした円盤型のフェンダーにより踏ん張り感を強調するとともにクリーンでリズミカルなサイドビューを表現
- ・力強いリヤフェンダーをつなぐバンパーに丸いキャビンを載せた、印象的なリヤビュー。リヤコンビネーションランプは、バックドアのプライバシーガラスとの連続感をもたせるとともに、点灯時には光が浮き上がって見えるように演出
- ・ボディカラーは、近未来的なイメージのK I（キ）をはじめ、鮮やかな彩りでスタイルを演出するAKA（アカ）、AO（アオ）など5色とダイナミックなスタイルを引き立てるG I N（ギン）、S I R O（シロ）の全7色を用意

(2)室内デザイン

- ・サークルを基調とした先進的なインテリアデザインと同時に使いやすさを追求
- ・G-BOOK端末を装備した大型センタークラスターは、ダイヤル式オートエアコン、オーディオ、センターボックスなどを集約し、見やすい位置にレイアウト
- ・乗る人を優しく包み込むような、サークルをモチーフとしたシートデザイン
- ・鮮やかなボディカラーとマッチする黒を基調としたインテリア
- ・室内に、さりげないアクセントを加えるブルーメタリック加飾を、センタークラスターなどに採用

3. 優れた基本性能

(1)エンジン

- ・2WD車には1.3ℓエンジン2NZ-FE、4WD車には1.5ℓエンジン1NZ-FEを搭載。低・中速域での力強いトルクを確保するとともに、「平成12年基準排出ガス75%低減レベル（超低排出ガス）」を達成。さらに、2WD車は「平成22年燃費基準」も先行してクリアし、グリーン税制対象車としている

[エンジン主要諸元]

	駆 動	トランス ミッション	排気量 (cc)	最高出力 (kW/rpm)	最大トルク (N・m/rpm)	10・15モード 走行燃費* (km/ℓ)
1NZ-FE	4WD	Super ECT	1,496	77 [105PS] /6,000	138 [14.1kg・m] /4,200	14.8
2NZ-FE	2WD (FF)		1,298	64 [87PS] /6,000	121 [12.3kg・m] /4,400	18.0

*国土交通省審査値

(2)サスペンション

- ・フロントには、マクファーソンストラット式、リヤにトーコレクト機能を備えたイータビームを、4WD車のリヤにはラテラルロッド付4リンク式のサスペンションを採用。前後にスタビライザーを標準装備することなどにより、優れた操縦性・走行安定性を確保

(3)オートマチックトランスミッション

- ・軽量、コンパクトな Super ECT を採用。エンジンの出力特性に合わせたフレックスロックアップ領域の最適化などにより低燃費に寄与

(4)4WDシステム

- ・通常の直進走行ではFFに近いトルク配分を行い、滑りやすい路面やコーナリング時などでは後輪にも最適なトルク配分を行うフレックスフルタイム方式を採用

(5)パッケージ・ユーティリティ

- ・全長3,695mmのコンパクトな外形サイズに、大人4人が快適に過ごせる室内と十分な荷室を確保
- ・リヤシートを6:4分割とし、乗車人数や積載荷物に合わせたフレキシブルな空間づくりが可能
- ・用途によって使い分けが可能な分割グローブボックスなど、フロントシート周辺に豊富な収納スペースを配置

[車両寸法(2WD車)]

(単位: mm)

全 長	3,695	室内長	1,810
全 幅	1,675	室内幅	1,415
全 高	1,535	室内高	1,290
ホイールベース	2,370	前後席ヒップポイント間距離	828

(6)快適装備

- ・運転中の操作性にも配慮したダイヤル式オートエアコン、花粉や粉塵などを除去するクリーンエアフィルターを標準装備
- ・紫外線を大幅にカットするUVカットガラスをすべてのガラスに採用するとともに、バックドアにはプライバシーガラスを標準装備
- ・全席ドアウィンドウに、挟み込み防止機構付ワンタッチ式パワーウィンドウを採用

4. 高い安全性

(1)予防安全

- ・EBD*付ABSとブレーキアシストを全車に標準装備
- ・インストルメントパネル上面中央に、運転中の視線移動が少ないセンターメーターを採用
- ・助手席側ドアミラーには左側後方の視認範囲を拡大するワイドビュータイプを採用
- ・マルチリフレクタータイプに比べ、伸びのある配光により、高い視認性を確保するプロジェクターヘッドランプを採用

* EBD: Electronic Brake force Distribution (電子制動力配分制御)

(2)衝突安全

- ・重量の異なる乗用車同士の衝突時の共存を追求するコンパティビリティの概念を取り入れて、GOAを進化。2トンクラスまでの相手車両との衝突における、自車および相手車相互の衝突安全性を追求。具体的には、WILLサイファと比べて重量車との衝突を念頭に、セルシオとの50%ラップオフセット前面衝突試験(50km/h)、側面衝突試験(50km/h)、50%ラップオフセット後面衝突試験(50km/h)という、全方位のカーツーカー衝突試験を実施し、生存空間やダミーの傷害値において、トヨタ独自の目標を設定し、クリア。また、軽量車との衝突においては加害性を低減するため、フロントに大型のバンパーラインホースメントを採用
- ・追突された時に乗員の首への衝撃を緩和するWILL*¹コンセプトを取り入れたシート構造を前席に採用
- ・後席の左右2席にはISOFIX*²に対応したチャイルドシート固定専用バーを装備

*¹ WILL: Whiplash Injury Lessening (頸部傷害低減)

*² ISOFIX: 誤使用防止、車両適合性向上、取り付け方法の国際的な統一を目的としたISO(国際標準化機構)規格のチャイルドシート固定方式

5. 先進の環境性能

(1) CO₂削減と排出ガスのクリーン化

- ・CO₂削減を念頭に、高効率エンジン、トランスミッションの搭載や徹底した軽量化により、両エンジンとも低燃費を追求。2WD車は「平成22年燃費基準」も達成し、グリーン税制の自動車税50%軽減対象車としている
- ・排出ガスのクリーン化を図るため、VVT-i*の採用をはじめ、三元触媒の2段配置、空燃比補償装置、点火時期制御装置、燃料蒸発ガス抑止装置などの最適化により、国土交通省の低排出ガス車認定制度における最高水準の「平成12年基準排出ガス75%低減レベル（超低排出ガス）」を全車で達成

*VVT-i : Variable Valve Timing-intelligent（連続可変バルブタイミング機構）

(2) リサイクルへの配慮

- ・リサイクル性に優れた熱可塑性樹脂トヨタスーパーオレフィンポリマー（TSOP）を前後バンパー、ピラーガーニッシュなどの内外装部品に積極的に採用

(3) 環境負荷物質の低減

- ・ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆材などを鉛フリーとし、鉛使用量を'05年末までに1/3以下（'96年比）に低減するという業界目標を早期に達成

6. 期間限定キャンペーンの実施と新たな買い方の提案

車両価格は、2WD車で126万円、4WD車で148万円と抑えた価格とするとともに、期間限定キャンペーンを実施。また、携帯電話やパソコンを用いたコミュニケーションに慣れ親しむ若者の価値観・購買行動に合わせた新たな買い方を提案

(1) 期間限定キャンペーンの実施

- ・普及促進に向け、WiLLサイファの発売から平成15年3月末までにG-BOOKを半年以上契約したユーザーを対象に、利用料が6ヶ月分無料となる期間限定キャンペーンを実施。さらに、トヨタ販売店にて利用契約したユーザーには有料コンテンツの支払いにも使える1,050円分のプリペイドカードを進呈

〔利用料金〕

（消費税は含まず）

利用区分	登録事務手数料	料金プラン	申込み方法
G-BOOK 利用料金*	無料	月払い650円／月	車載端末よりオンラインで申込み
		半年払い3,600円／6ヶ月 [月換算 600円]	トヨタ販売店にて書面で申込み または、車載端末より オンラインで申込み
		年払い6,600円／年 [月換算 550円]	
有料コンテンツ 利用料金	—	各コンテンツ提供事業者が 定める料金	—

* G-BOOK利用料金は、WiLLサイファ向けの特別料金。

利用料金には、車載端末から利用する際の通信費を含む。パソコン、PDA、携帯電話から利用の場合の通信費はユーザー負担。キャンペーン期間中の利用料金は半年払いが無料。年払いの場合、6ヶ月相当分の3,300円を割引いた残額を利用開始時に請求。

(2) P-way（走行距離課金型リース）

- ・走行距離に応じてリース料金を支払う、これまでにない新しいコンセプトのリース商品。G-BOOK端末からG-BOOKセンターに送られる毎月の走行距離情報から毎月の支払額が計算される。通常のローンのように車両代金を分割して支払うのではなく、携帯電話などの支払いと同様に、ユーザーは基本料金に加え、走行距離に応じて変わる金額を月々支払う

(3) ネットカウンセリング

- ・クルマに興味はあるものの販売店に行く時間のないユーザー向けに、W i L L サイファの専用ホームページ*上のバーチャルショップを通じ、車両情報を提供するほか、地域の販売店と直接、カタログ請求をはじめ、試乗予約、見積もり依頼、その他クルマに関する質問などのやりとりができる

* W i L L サイファ ホームページ : www.will-cypha.com

7. W i L L ならではのコラボレーション

- ・異業種合同プロジェクト W i L L の参画企業である松下電器産業株式会社の S D マルチカメラ「W i L L D-snap」とカラーバリエーションや、機能面で連携。S D メモリーカードを媒体とし、W i L L D-snap で撮影した静止画像を、クルマの中で楽しむことができる

【生産工場】

セントラル自動車(株) 本社工場

【販売概要】

1. 販 売 店 全国のトヨタカローラ店
全国のトヨタビスタ店
2. 月販目標台数 1,500台
3. 店頭発表会 11月2日(土)、3日(日)、4日(月・祝)

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

駆 動	エンジン	トランスミッション	定 員	価 格*
2WD (FF)	2NZ-FE (1.3ℓ ガソリン)	Super ECT	5人	1,260
4WD	1NZ-FE (1.5ℓ ガソリン)			1,480

◎

◎ : 掲載写真

Super ECT : スーパーインテリジェント4速オートマチック

* 北海道は9千円高、沖縄は22千円高

以 上

■「W i L L」とは

「W i L L」は21世紀における新たな消費スタイルへの適応と新市場創出を目指した異業種合同プロジェクトです。1999年8月の発足以来、各社から「W i L L」シリーズという統一名称のもと、現在18商品が発売され、共同広告の実施や共同W e bサイトの運営、共同プロモーションなどの活動も行っています。

今後も様々な商品展開や共同プロモーション等の活動により、共通コンセプトである「遊びゴコロと本物感」に対するニュージェネレーション層の、より深い理解と共感を得て、「W i L L」を能動的に選択してもらえる商品シリーズとしてニュージェネレーション層の生活（ライフスタイル）に浸透させていきたいと考えています。

■「W i L L」最新商品の展開状況（2002年10月21日現在）

【近畿日本ツーリスト】…「W i L L TOUR SPORTS」…「J A L ホノルルマラソンツアー」が好評発売中です。今年12月8日で30回を迎える本大会で、フルマラソンや10kmマラソン、応援ツアーなどをご用意。価格・ホスピタリティ面で初めての方でも安心してご参加いただけます。参加者には抽選でW i L L B I K Eのプレゼントも実施。

【江崎グリコ】…「W i L L オンタイムチョコレート」…オフィスでホッと一息、ココロを開放したい時に最適のチョコレート。

「W i L L リラックスタブレット」…モバイルシーンでおしゃれにリラックスと栄養を補給したい時に最適なタブレット。W i L Lのお菓子は、職場で、通勤途上で、最適のビジネスパートナーです。

【コクヨ】…「W i L L STATIONERY ACT I Cシリーズ」…「インテリアになるステーションナリー」をコンセプトに斬新なデザインを採用。筆記具・ノート・ステープラー・ハサミ・カッターなど、計14アイテム。

「W i L L STATIONERY COOLシリーズ」…男性向けステーションナリー7アイテム。

【トヨタ自動車】…「W i L L V S」…大胆でスタイリッシュなシルエット、優れたユーティリティ、そして高い基本性能を兼ね備えた「新コンセプト5ドア」。

【松下電器産業】…「W i L L I O N C O N D I T I O N E R」2002年9月15日発売…水によるマイナスイオンを生成するイオンコンディショナー。ベッドやパソコンサイドなどパーソナルな空間におすすめの静音・コンパクトと高いインテリア性を実現。

「W i L L D - s n a p」2002年12月1日発売…S Dカードを使用して「動画」「静止画」「音楽」などが手軽に楽しめるS Dマルチカメラ。「M P E G 4 動画」のフレーム数増加により、高画質で滑らかな動画やA V入出力端子付「A Vクレードル」付属により、充電やT V接続の簡易化を実現。

お 問 い 合 わ せ

- | | | | |
|------------------------|--------------|-----------------------|----------------|
| ●近畿日本ツーリスト株式会社 企画室 広報部 | 03-3257-1661 | ●トヨタ自動車株式会社 広報部（東京） | 03-3817-9111~6 |
| ●江崎グリコ株式会社 広報部（東京） | 03-3798-1147 | ●松下電器産業株式会社 C C本部 広報G | 03-3436-2621 |
| ●コクヨ株式会社 広報部（東京） | 03-3474-6324 | | |
-

「W i L L」ホームページ URL <http://www.willshop.com>